

リード

No. 43



大城・丹野平
Photo 浅賀文吉

ハッピーニャーイヤー

皆様、お正月はいかがお過ごしになりましたか？

我が家では帰省した子供達に加え、飼っている犬1、猫2で賑やかでした。この2匹の猫は共に保護猫でウチに迷い込んできた子猫でして、一匹は数年前に、そしてもう一匹が去年の梅雨の頃に、猫の額ほどの裏庭で鳴いていた黒の子猫です。

捕獲して病院に連れていき診察してもらっていると、仕事でお世話になっているH君がこれまた猫を連れてやって来て「どうした？」って聞かれたので「これこれこうで」って説明すると、彼に「飼わっしやい！飼わっしやい！招き猫って言うくらいだから、飼えば仕事も沢山来るよ！笑」なんて揶揄われたんですが、帰宅後に仕事の依頼が3件きて、黒の子猫は我が家の子になりました(笑)

日本のペット関連の市場規模はフード、用品、生体、医療等すべてを含めると1.5兆円規模にもなるそうで、その規模は成長を続けている様です。たしかにテレビをつければゴールデンタイムと呼ばれる時間帯に犬や猫の番組も見かけますし、当会員様にもペットと泊まれる宿やペットのみを預かってくれるペットホテルなどのサービスを提供している方々もいます。出掛けた先の食事で「テラス席ペットの同伴OK」なんてお店はペット連れには有難いサービスだと思います。しかし、すべての人が犬や猫などが好きなわけではないので飼い主さんのマナーが大事になりますけどね。

さて、2025年みなさまの事業所が、猫の手も借りたいくらい忙しくなると良いですね。

広報委員

会員数

(令和6年12月1日現在)

仁科地区	162
田子地区	78
宇久須地区	63
安良里地区	39
町外	16

合計 358



新会員紹介

お好み焼き もんじゃ 海藤



■代表者 ^{いまのきょう} 今野 京
 ■住所 宇久須251-1
 ■電話 070-5468-9127
 ■営業時間 17:00~21:00
 ■定休日 日・月曜日 ※変動あり
 ■インスタ @kaito_ugusu

東京は上野で開店し、移住を期に宇久須で店舗を再開しました！
 下町の味をお楽しみください！
 皆様のご来店を楽しみにお待ちしております！！

株式会社 西伊豆プロジェクト



■代表者 ^{やぎし ようじ} 矢岸 洋二
 ■住所 田子2634-18 PORTE-IZ
 ■電話 36-3977
 ■営業時間 公式SNSにてご確認ください
 ■定休日 公式SNSにてご確認ください
 ■URL <https://www.nishipro.jp/>
 ■E-mail pilot@nishipro.jp

地域においてなかなか踏み出せない挑戦に向け、人を繋ぎ、課題を繋ぎ、同時に自らもプレイヤーとして新しい価値創造に努めています。
 そのリアルな場として西伊豆町・田子で、ヒト・コト・モノが交わるPORTE-IZ(ポルテイズ)と言うコワーキング&カフェを運営中です。
 店名の由来は「伊豆の扉」。
 コワーキングやカフェ利用だけでなくイベントスペース貸切利用などもOK！
 使い方はご相談ください。
 扉の向こうで楽しいスタッフがお待ちしております！

税務相談チャットボット

ふたば

に相談する(24時間利用可能)



よくある税の質問はこちら Taxアンサー



国税相談

0570-00-5901 | 専用
 (平日8:30~17:00) | ダイヤル

音声案内に従い相談する
 内容の番号を選択して下さい

編集後記

いよいよ令和7年が始まります。今年は何年です。Googleの生成AIによれば何年には次のような意味があるそうです。新しく産まれてくる、将来・未来がある、子孫、別の表現では、植物に種子がはじめる時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると記述されています。生成AIの技術も新しい事の始まりと言えます。新しい技術をうまく事業に転化して飛躍の年にしたいものです。
 令和6年は1月1日の能登半島震災から日本列島を悲しみが包み、最後は大谷選手のドジャース10月31日世界一で歓喜した記憶に残る1年でした。商工会の広報誌リードも2回の発行を行い、新会員さんの紹介、商工会の事業、部員の活動報告と多くの情報を発信してきました。ご愛読いただきありがとうございました。皆様にとって本年が多幸とご健康の年になるよう、お祈り致します。

広報委員 藤井大学

発行責任者 西伊豆町商工会 会長 国本正徳
 編集 西伊豆町商工会広報委員会
 住所 賀茂郡西伊豆町仁科423-1
 TEL 0558-52-0270
 FAX 0558-52-1502
 URL <https://nishizucho-shokokai.com/>
 E-mail u-yake@cy.tnc.ne.jp

発行日 令和7年1月1日

会長 新年挨拶



会長 国本正徳

【人間万事塞翁が馬】

明けましておめでとございます。今年が実りある年になるようにご祈念申し上げます。昨年は17年ぶりに日銀の金融政策の転換が行われました。いわゆるマイナス金利の解除です。過度の円安が進めば、直近にも日銀の利上げの可能性もあります。

会員の皆様におかれましては、金融政策を取り金融機関と連携して早急な対策を講じる必要があります。

日銀は物価安定の目標として2%の上昇率を掲げ、目標におおむね整合的な水準で物価が推移するとの観測ですが、物価の上昇に比例して、会員の皆様の実質所得は物価上昇に見合っていないか、事業者間が共存共栄を目指して行く必要があります。

また、消費者に対しても諸般の事情の周知を確りと行い、原材料等の価格上昇の分を適正に販売価格に転嫁するようお願いをすべきと考えます。

また、国内政治においては、自公の過半数割れに伴い、少数与党政権とな

り政治の混迷が強まり金融市場の不安定化が懸念されます。国外政治においては、米国の政権が変わり、米国への輸入品の関税を最大20%課すとの憶測と気候変動対策の後退が取りざたされています。まさしく、令和7年は【人間万事塞翁が馬】と言えるのではないのでしょうか。西伊豆町商工会としましては、この混迷の時代にその存在意義を職員一同共有して、業務を遂行していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い致します。

職員の主な担当業務

事務局長	鈴木英孝
事務局統括、総務、リフォーム補助金、ワーケーション補助金、解体補助金	
経営指導員	高橋 誠
経営発達支援事業、金融、観光、商業、特産品	
経営指導員	櫻井允人
情報、工業、青年部、労働保険、トンボロPR、スクラッチ事業	
経営支援員	関みどり
会計、補助金、女性部、法人会、管工事組合	
経営支援員	関 由香
税務、共済、会員、会費、広報、青申会	
経営支援員	数田政子
元氣チラシ、共済、はんばた市場、ライオンズクラブ	
臨時職員	塩谷裕英 記帳指導
臨時職員	関 幸恵 記帳指導

部会・委員会だより

商業部会

商業部会では今年度、新たに5つの商品を西伊豆自慢品に認定しました。審査会では「西伊豆町らしさ」「味」「見栄え」「独自性」「技術」「町のイメージアップにつながるか」の6項目について審査し、どの商品も高得点でした。

①アロエの精

(株)サキアロエ

②いずみすたあナチュラル

(株)モアツール

③いずみすたあスパークリング

カネサ鯉節商店

④だし胡椒

カネサ鯉節商店

⑤極 本枯節だし塩

カネサ鯉節商店



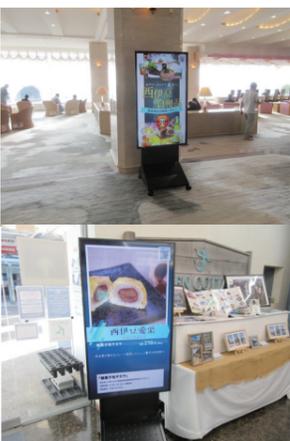
【ふるさとまつりでPR】

11月10日(日)に開催された「西伊豆町ふるさとまつり」で来場者に西伊豆自慢品のPRを行いました。ステージにおいて新認定品の認定証書授与式も行い、商業部のブースでは、その新認定品の展示や自慢品カタログの配布、試食コーナーを設け多くの人々が立ち寄ってくれました。



【自慢品動画放映中】

町内の宿泊施設や観光施設、飲食店など約80か所に設置されたデジタルサイネージで10月1日より西伊豆自慢品PR動画を流しています。言葉や写真では伝えきれなかった商品の良さを、原料を切ったり商品を焼いたりしているリアルな場面を入れながら構成しました。是非ご覧ください。



観光部会

カスハラ講習会



11月7日(木)に迷惑行為として度々話題となる「カスハラメント」についての対策セミナーを開催しました。

元ANA客室乗務員の津田典子先生からカスハラの実状や判断基準、東京都の条例、対応のコツ、経営者の従業員への安全配慮などについて詳しく講義がありました。参加した会員は真剣に講師の話聞き、事前対策と初期対応の重要性を学んだようでした。



工業部会

10月22日に商工会指導者研修会(工業)が開催されました。望月螺旋株式会社(静岡市清水区)と山本機工株式会社(藤枝市)の二社による事例発表がありました。

両社とも人手不足や生産コスト上昇といった課題に対し、自動化設備の導入や現場の改善活動を通じた従業員の意識改革などに積極的に取り組まれています。

具体的には、望月螺旋では補助金制度を活用して自動パンチ交換機能を備えた圧造機の導入により夜間無人運転を実現し、山本機工では取引先と連携し、従業員が意識して取り組むべき重点活動テーマを決め、内部の改善活動により生産性を向上させていました。

また、両社ともSDGsの取り組みにも力をいれており、企業の社会的責任を意識した経営姿勢は素晴らしいと思いました。



青年部

青年部では毎年好評の射的と缶馬レースを開催しました。

射的は「馬ロックン」の的を当てるとおもちゃをもらえ、その中でも特定の的を当てるとゲームソフトが当たるくじが引けるといいます。景品は、今年も豪華な物を用意しました。

イベントが始まると多くの子供たちがブースに集まり、部員たちが射的銃の撃ち方を教えると、すぐに当てられるようになった子もいれば、中々当てることができずに悔しがっていた子もいました。何度か撃つていくうちに的を当てることのできたときは笑顔であふれ、総勢百名以上の小学生から高校生まで幅広い年代の子供たちが射的を楽しみました。



ステージイベントの缶馬レースも盛り上がり、今年も新たな勝者が生まれました。

女性部



女性部では、例年「カレーパン」と「飲み物」を販売していましたが、今回から新たに「揚げパン」を加え、きな粉と砂糖の2種類を販売しました。美味しかったからと再度購入に来てくれるお客様も多く、イベント開始から1時間ほどで完売となりました。

今年度から女性部役員メンバーが変わり、若い人も加わったことで益々明るく楽しく活動しています。

